
c h a i n

みーくん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

chain

【Nコード】

N18520

【作者名】

みーくん

【あらすじ】

さあ！よってらっしやい！みてらっしやい！

世にも奇妙な人形劇が始まるよ！

劇にでてくる人形は…

双子のお姉ちゃん

片思いのクラスメイト

勝気なお嬢様

みんなに人気者の学園アイドル

など、みんなの心を射止める人形たちと…

とち狂った人形の僕だよ！

さあ、よってらっしゃい！みてらっしゃい！

救われない人形劇の始まり始まり！

プロローグ

僕は生まれたときから、死ぬ運命だった。

忌み子と呼ばれる存在として生まれてきた僕は、一族から忌み嫌われ、そして、僕の父である九条 雅人に殺される筈だった。

しかし、僕の母である九条 八重に助けられた。

母を愛していた父は、この子を殺さないでほしいと母から懇願され、一族が話し合った結果、僕を牢屋に監禁し、一切、僕を外に出すことを禁止することで僕を生かすことに決めた。

僕がまだ、生まれて一年も経っていない頃だった。

物心がついたときには、自分の世界は暗く狭い牢屋でしかなく、外の世界など全く知らない、ただ運ばれてくる食事を食べ、寝て、起きてを繰り返す人形でしかなかった。

僕もそれを疑問に思わず、ただ受け入れているだけだった。

そんなある日、僕は、僕を世話する優しい母と使用人以外の人と接触することになる。

女の子だ。つぶらで大きくて、何も知らない純粹で無垢な瞳で、牢屋の木材でできた扉越しにこちらを見てくる。

「あなたは誰？」

女の子が訊いてくる。

「…九条 千尋」

ぶっきらぼうに答える僕に対し、女の子は合点があったような表情をしてにこやかに答えた。

「じゃあ、あなたが私の弟なのね。よろしく初めまして。私の名前は九条 千鶴。あなたの双子のお姉ちゃんだよ」

それが、僕と千鶴姉さんの初めての…全ての始まりである出会いだった。

帰郷

今更ながら僕は思う。

なぜ、船で我が故郷に帰ってきたのかと…ッ！！

胸に込み上げてくるのは、故郷に帰ってきた感動ではなく、酸っぱい…

「おえええええ…っ」

「おいおい。大丈夫け？」

船員の人心配して声をかけてきたが、それに応える気力がない僕は降り立った地面に倒れこむ。

「まさか船が弱いとは…お前さんはこの島の生まれなんだろう？」

「…そうだけど、この島にいたのはもう五年も前の話だし、僕がまだこの島にいた頃に船なんて乗ったことないからね」

「そりゃ珍しいな。この島の者だったら大抵は船に乗ったことはあるはずだがなあ…ほら、ここには世間でいう七五三には子供を船に乗せるならわしがあるだろ？」

「…僕は無かったことにされていたから」

船員の人がよくわからない、といったような顔で首を傾げる。

「それじゃ。僕は行きますね」

船酔いが醒めたので、立ち上がって目的の場所に向かうことにする。

「おう。それじゃあまたな」

船員の人を手を振ってくれたので、僕は手を振り返して、船が少し遠くなるまで見送ると、目的地に向かって歩き出した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1852o/>

c h a i n

2011年2月1日14時54分発行